

虹のたより 号外

発行日:2025年8月18日発行

発行:生活協同組合コープおおいた

大分県大分市青崎1-9-35

編集:総合企画部 広報課

<https://www.oita.coop>



生活協同組合コープおおいた 臨時総代会 報告

例年6月に開催する通常総代会にて決算報告と剰余金処分案を提案していましたが、コープ九州事業連合のシステム障害により決算確定に遅れが生じ、6月20日に開催した第74回通常総代会には決算に関する提案をすることができていませんでした。

そのため、7月29日(火)アートホテル(大分市)にて臨時総代会を開催し、「2024年決算報告および剰余金処分案」を提案しました。

生活協同組合コープおおいた 臨時総代会を終えて

代表理事 理事長 青木 博範



2024年度の決算が確定したため、定款および規約に基づく手続きを経て、7月29日(火)に臨時総代会を開催しました。

臨時総代会では、2024年度の決算報告(監査報告を含む)および剰余金処分案を提案し、賛成多数で可決承認されました。

通常総代会、臨時総代会に出席いただいた総代はもとより、組合員のみなさんには、大変なご心配とご迷惑をおかけしました。この場を借りて、あらためてお詫びいたします。

2024年度は、さまざまな原材料の高騰を受け、取扱商品の値上げがこれまで以上に広がり、組合員のくらしをとりまく環境が厳しくなる中、生協全体の供給高は予算・前年を上回ることができました。これも組合員のみなさんが生協の商品をたくさん利用していただいたおかげです。ありがとうございます。

一方、事業活動を継続するための事業経費は、予算・前年実績を大きく上回り、事業剰余金は赤字になりました。中でも物件

費は、老朽化した本部事務所や店舗などの施設を補修・補強したこと、これまで買い控えしていた備品などを購入したことによるものですが、南海トラフ地震の対策でもあり、やむを得ないと判断しました。ただ、その財源は特別利益から充てたため、最終的な当期剰余金は3億円を超える額を計上する結果となりました。

資金繰りなどの状況を示す財務構造は非常に安定しています。組合員出資金の増資活動もあり、借入金はずべて完済し、初めて「無借金経営」になりました。

剰余金処分案は、定款で定められた法定準備金と教育事業繰越金、組合員還元の出資配当および利用分量割戻し、大規模災害や災害復興支援に充てる積立金、環境基金や社会的生活困窮者支援などに充てる積立金などを計上しました。

臨時総代会では、質疑・ご意見は出されず全ての議案を可決いただきました。まだまだ厳しい経営状況ではありますが、組合員の声をひとつひとつ実現していきます。



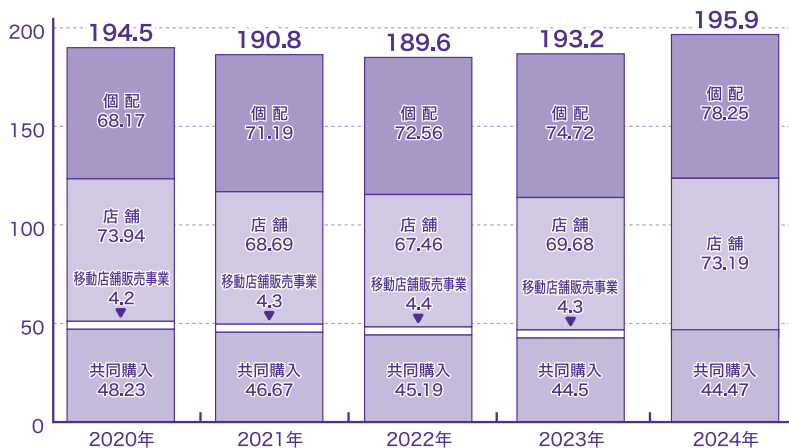
数値で振り返る 2024年度 (カッコ内は昨年度比)

出資金
75.5 億円 (103.4%)
一人あたりの平均出資金 39,793円 (+717円)

組合員人数
189,788名 (注) (101.6%)
前年比 +2,930名 (注) みなし自由脱退者1,086名処理済み

総供給高
195.9 億円 (101.4%)
宅配事業供給高 122.7 億円 (102.9%)
店舗事業供給高 73.1 億円 (98.9%)

供給高の推移(億円)



※移動店舗販売事業の供給高は、店舗事業に含まれます

2024年度 決算報告及び剰余金処分

貸借対照表

2025年3月31日 現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	6,842,499	流動負債	3,304,525
固定資産	5,538,168	固定負債	521,281
		負債合計	3,825,806
		(純資産の部)	
		組合員出資金	7,552,414
		法定準備金	420,000
		任意積立金	271,900
		当期末処分剰余金	310,548
		(うち当期剰余金)	293,149
		純資産合計	8,554,862
資産 合計	12,380,668	負債・純資産 合計	12,380,668

損益計算書

自2024年4月 1日
至2025年3月31日

(単位:千円)

科 目	金 額
供給高	19,592,721
供給剰余金	4,309,905
福祉剰余金	△ 51,512
その他事業収入	604,248
事業総剰余金	4,862,641
事業経費	5,103,934
事業剰余金	△ 241,293
事業外収益	155,552
事業外費用	6,443
経常剰余金	△ 92,184
特別利益	503,500
特別損失	39,328
税引前当期剰余金	371,988
法人税等	86,075
法人税等調整額	△ 7,236
当期剰余金	293,149
当期首繰越剰余金	14,799
任意積立金取崩	2,600
当期末処分剰余金	310,548

剰余金処分

2025年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	金 額
I 当期末処分剰余金	310,548,372
II 剰余金処分額	149,181,499
1. 法定準備金 (注記①)	50,000,000
2. 利用分量割戻し (注記②)	14,432,882
3. 出資配当金 (注記③)	14,748,617
4. 任意積立金	70,000,000
(1)大規模災害準備積立金 (注記④)	20,000,000
(2)災害復興支援積立金 (注記⑤)	10,000,000
(3)環境基金積立金 (注記⑥)	10,000,000
(4)社会的生活困窮者支援積立金 (注記⑦)	20,000,000
(5)記念事業積立金 (注記⑧)	10,000,000
III 次期繰越剰余金 (注記⑨)	161,366,873

- ①生協法において、その年の剰余金の10%以上を、出資総額の2分の1以上に達するまで「法定準備金」として積み立てることが義務づけられています。当期は50,000,000円を積み立てます。
- ②定款第78条による利用分量割戻しを以下の基準で行います。2024年度利用高(消費税等を除く)に対し、宅配事業については0.1%とし、店舗事業については0.03%とします。利用分量割戻しに係る消費税等の額は、1,054,674円です。利用分量割戻しは、2025年3月31日に在籍し、引き続き本臨時総代会(7月29日)まで在籍する組合員に限りです。
- ③出資配当は、定款第79条により、2024年4月1日から2025年3月31日までの期間を対象に0.2%(税引き後0.15916%)の配当を行います。なお、対象金額については、年間の合計金額を継続した在籍月末数で割った金額(平均の出資金)としています。還元の対象者は2025年3月31日に在籍し、引き続き本臨時総代会(7月29日)まで在籍する組合員に限りです。
- ④大規模災害準備積立金は南海トラフ地震等の大規模災害に伴う対応と事業復旧に備えるための準備金として、1,000,000,000円の目標額に対して当期は20,000,000,000円を積み立てます。
- ⑤災害復興支援積立金は災害時の対応や復興支援の取り組みに備えるため当期10,000,000円を積み立てます。
- ⑥環境基金積立金は環境の取り組みに対する助成等、今後継続して拠出するために当期10,000,000円を積み立てます。
- ⑦コープSDGs行動宣言(「目標1. 貧困をなくそう」)に基づきこれまでにない分野への活動が求められています。社会的な生活困窮者支援積立金は、生活困窮者支援に国際人道支援も含めた取り組みに備えるため当期20,000,000円を積み立てます。
- ⑧記念事業積立金は、75周年に向けて早めの原資確保を目的に、今期10,000,000円を積み立てます。
- ⑨次期繰越剰余金の中には生協法第51条の4第4項の教育事業繰越金20,000,000円が含まれています。

＝ 出資配当通知の送付遅延についてご案内 ＝

2024度はコープ九州全体のシステム不具合により、決算確定に遅れが生じました。毎年7月にお届けしている出資配当通知は下記のとおりお知らせいたしますので、通知書をご確認ください。
組合員のみなさんには、大変なご心配とご迷惑をおかけいたしましたことお詫び申し上げます。

宅配をご利用の方
店舗をご利用の方

8月18日(月)～8月22日(金)の利用明細書に記載されます。
8月23日(土)より順次郵送いたします。